2026年11月4日

各　位

会　社　名　九　州　旅　客　鉄　道　株　式　会　社
代 表 者 名　代表取締役社長執行役員　古 宮 洋 二
（コード番号:9142　東証プライム市場、福証）
問 合 せ 先　広 報 部　　ＴＥＬ（０９２）４７４－２５４１

「令和 8 年熊本地震」における損害額及び通期業績予想の修正について

2026年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」における当社グループの損害額及び通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1　損害の内容

（1）九州新幹線・在来線

九州新幹線をはじめとした運転見合わせ・本数削減等に伴い、鉄道旅客運輸収入が減少いたしました。また、九州新幹線においては高架橋の損傷やレールの変状、在来線においては橋りょう、乗降場等の変状や電柱等の損傷等、鉄道設備への損害が発生いたしました。

これに伴い、当期における鉄道旅客運輸収入につきましては、約67億円の減少を見込んでおります。

また、営業費用におきましては、バス代行費用として約4億円を見込んでおります。特別損失につきましては、鉄道設備に係る損害額として約90億円を計上する見込みです。

なお、鉄道設備の損害額のうち、九州新幹線の車両を除く設備について資産を保有している独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構と復旧方針及び負担に関して協議を行っているところであり、今後の協議の結果に応じて、損害額を修正する可能性がございます。

（2）駅ビル等

当社グループが運営する駅ビル等で一部休業等が発生いたしました。

これに伴い、営業収益は約7億円の減少を見込んでおります。

また、営業利益につきましては、減収に伴う売上連動費用の減少等により、約4億円の減益となる見通しです。

なお、駅ビルにおける扉やエスカレーターの一部破損等に係る復旧費用等として、特別損失に約2億円を計上する見込みです。

２　通期業績予想の修正

2026年8月4日に発表いたしました通期業績予想を以下の通り修正いたします。

（１）2027年3月期通期連結業績予想の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 520,500	百万円 75,000	百万円 70,900	百万円 51,600	円　銭 335.36
今回修正予想（B）	520,500	75,000	70,900	47,000	305.35
増減額(B－A)	－	－	－	△4,600	△30.01
増減率（%）	－	－	－	△8.9	△8.9
（参考）前期実績（2026年３月期）	500,393	74,040	74,032	45,468	295.39

（２）2027年3月期通期個別業績予想の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 286,100	百万円 48,800	百万円 45,200	百万円 34,800	円　銭 226.22
今回修正予想（B）	285,400	47,800	44,200	31,600	205.30
増減額(B－A)	△700	△1,000	△1,000	△3,200	△20.92
増減率（%）	△0.2	△2.0	△2.2	△9.2	△9.2
（参考）前期実績（2026年３月期）	272,939	49,405	50,249	28,760	186.84

（３）修正の理由

「令和8年熊本地震」による損害額や各セグメントの収益等の動向を踏まえて修正しております。

３　2027年3月期配当予想について

株主還元は長期安定的に行っていくことが重要と考え、2028年3月期までの間は、連結配当性向35%以上の配当を行うこととしております。この方針に基づき、2026年9月30日を基準日とした中間配当につきましては、60円50銭とさせていただきます。

また、1株当たり年間配当金については、当初計画通り121円を予定しております。

以　上